

歩いてみよう!!歴史の街 高遠!!

歴史の街高遠の見学マップです。名所・旧跡を訪ねて歩いてみませんか? 古いお寺・民間信仰・美しい花々。そうです。高遠は日本有数の桜の里でもあるのです。そんな美しい町を探索。ゆっくり高遠に浸かってリフレッシュしませんか? ここはスローな時間が流れています。

～高遠町のお土産とお食事ご案内～

高遠の歴史を楽しんだら、やっぱり美味しいものでしょう。高遠温泉を楽しんでもよし、お土産を買ってもよし、気軽にお店に入ってお食事・買い物を楽しんでください。高遠は水と空気が美味しいので野菜・果物をはじめお米・漬物・山菜・茸もとても美味しいのですよ。保科正之が好んだ高遠そば、高遠のお殿様もお土産に持っていったという高遠城址まん頭をぜひご賞味ください。



(高遠城址まん頭)

(高遠そば)

発行：伊那市
連絡先：0265-94-2556(高遠町総合支所)
2013/4：第2版発行

守屋山 1650m

伊那山脈の最北端に位置する守屋山は諏訪市・茅野市・伊那市の境界にあり、山頂から南・中央・北アルプスと八ヶ岳・諏訪湖が一望できる。守屋山と諏訪湖の間には諏訪大社上社本宮が祀られているが、本宮には本殿が無い。なぜなら御神体はこの守屋山とされ、昔から天気を予測したり、雨乞い祈願の山として崇められてきた。危険箇所も無くして登りやすく、又展望にも優れた山として人気も高い。信州百名山にも数えられている。日本列島を縦断する大断層の中央構造線が交わる地点にもあたり、地質学的にも極めて興味深い山といえる。



(鬼ヶ城)

入笠山 1955m

南アルプスの最北部にある山。富士見町と伊那市の境界にあり、2,000m 近い山だが富士見町側からのゴンドラリフトや道路が山頂近くまで開いているため比較的容易に登頂することができる。山頂からは360°の大展望が広がり南・中央・北アルプス・八ヶ岳はもとより遠くは富士山も望める。周辺には大阿原湿原や入笠湿原などがあり、スズランをはじめ色とりどりの花が6月から9月の間楽しめる。又、蝶の入笠山と呼ばれるほど、種類豊富な蝶の生息地として有名である。



(入笠山山頂)



(スズランの花)

高遠城下まつり

高遠地区市民総参加の祭り。振舞い餅・高遠太鼓・高遠囃子やゆかりの地(新宿・会津若松・三宅村・猪苗代など)の芸能披露など各種イベントが行なわれる。ハイライトは各地区からの参加者による町民踊りである。



(町民踊り)

昔からある高遠町独自の祭り。

鉾持神社の祭り

だるま市

旧暦正月14日(現在2月11日)に行なう五穀豊穡を祈る祈年祭。参道には縁起ものの福だるまの露店が並び、幸運をもたらす福だるまを求め人で賑う。



(だるま市)

燈籠祭

毎年9月23日に行なう豊作と無病息災を感謝する例祭。各戸が笹竹にほおずき提灯を灯し、町全体が提灯のトンネルになる。その街中を屋台・子供御輿・高遠囃子が練り歩く。



(ほおずき提灯)

この道(R152)を北へ行くと西が守屋山・東が入笠山その先は茅野・諏訪ICへ

R152の景色

～信州三景観の一つ杖突峠～
茅野から杖突峠を通過して高遠町内までの間の景色のよさは抜群で、諏訪湖と八ヶ岳などが一望でき、藤沢川沿いの集落や棚田や畑など、ほのぼのとした風景を見ることができる。



鉾持神社



建福寺 満光寺 蓮華寺 香福寺

21 高遠温泉さくらの湯

～のどかで自由な居心地～
良質なアルカリ性単純温泉の大浴場と露天風呂。ローリングバス・ボディシャワーなどの設備と120畳の休憩室を完備、食事もとれる。「滑らかでさっぱりしていて後々まで暖かい湯質をお楽しみください。」
※ 定休日 第2・4 火曜日
入館料 600円 (小学生 300円)



23 高遠「しんわの丘ローズガーデン」

ボレボレの丘 24 花の丘公園

25 高遠さくらホテル

22 諏訪神社

20 五郎山 仁科五郎盛信の祠

24 花の丘公園

25 高遠さくらホテル

19 遠照寺

18 弘妙寺

17 弘妙寺

16 弘妙寺

15 弘妙寺

14 弘妙寺

13 弘妙寺

12 弘妙寺

11 弘妙寺

10 弘妙寺

9 弘妙寺

8 弘妙寺

7 弘妙寺

6 弘妙寺

5 弘妙寺

4 弘妙寺

3 弘妙寺

2 弘妙寺

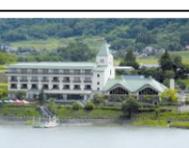
1 弘妙寺

諏訪神社

東高遠の氏神。仁科五郎盛信が入城の際に法幢院曲輪へ勧進、後に保科正光が現在の位置に移す。現在の本殿は18世紀中頃に再建された建物(市指定文化財)

25 高遠さくらホテル

～風は桜色、いにしえ人の偲ぼるる～
東に仙丈ヶ岳を望み、高遠城址公園を高遠湖の向こうに見る公共の宿。ドラマチックな風景が湖面に映し出されている。おもてなしの心と高遠温泉をお楽しみください。
※ 日帰り温泉入浴料 大人 800円 (小学生 500円)



R152を南へ行くと長谷地区・分杭峠・大鹿へ

23 高遠「しんわの丘ローズガーデン」

遠くには中央アルプスを望み、眼下には高遠の町並みを見渡せる景色の良い丘の上にある。約0.8haの敷地に126種約2600本のバラが植えられ、6月上旬から10月上旬の間 赤・黄・白・ピンクなど幾種もの花を見ることができ、平和を願うアンネのバラも植えられている。6月と10月にはバラ祭りが行なわれる。



(アンネのバラ)



(中央アルプスを望む)

22 高遠城址公園

高遠城は日本百名城にも選ばれた国指定史跡。南北時代の高遠氏に始まり、武田氏、保科氏、鳥居氏、内藤氏と城主が変遷。城の現形は武田氏に仕えた山本勘助が縄張りしたと伝えられる。現在は城址公園となっている。「天下第一の桜」「桜の日本三大名所」として名高い。タカトオコヒガンザクラは130年余の老樹から若木まで約1500本。桜の花はやや小ぶりだが色が濃く、満開時はピンク色の雲の中のような気分になる。桜の時期もよいが、夏は緑が美しく秋には楓の紅葉に包まれる。高遠閣・無字の碑・新城藤原神社など史跡も多い。春はさくら祭り、秋には紅葉を愛でる高遠城址の秋まつりが行なわれる。
※タカトオコヒガンザクラは高遠の固有種で公園の樹林は長野県天然記念物



(高遠城址公園の紅葉)



(城址公園と南アルプス)

20 五郎山 仁科五郎盛信の祠

高遠町の中心から老松の森、五郎山がよく見える。ここには仁科五郎盛信(武田信玄の五男で高遠城主)の祠がある。1582年高遠城が織田軍に攻められて、壮絶な討ち死にをした五郎盛信の亡骸を勝間村の人々は戦が終わってから焼け跡より持ち帰り、火葬してこの山に葬った。それから後、五郎山と呼ばれるようになった。山頂からの展望はすばらしく、町内はもちろん遠くは伊那市街まで見渡せる。



(仁科五郎盛信の祠)

24 花の丘公園

約11haの敷地に約50種類、約2000本の桜が植えられている桜の見本園。高遠城址公園のタカトオコヒガンザクラが終わるころから八重桜や山桜を中心に色々な種類の桜が咲き始める。カンザンをはじめとする八重桜は見応えがある。



(花の丘公園)